

お正月のあそびを楽しもう！

お正月の遊びには、凧揚げや羽子板、かるたなど、室内でも、屋外でも遊べるものがたくさんあります。今回はお正月遊びをご紹介します。子どもも大人も楽しめる遊びなので、いっしょに楽しんでみてください。

① みんなで笑って福を呼ぼう！「福笑い」

顔のパーツを、目隠しした人が置いていくゲームです。お正月の遊びの定番となった理由には、「笑う門には福来る」ということわざが関係しているようです。出来上がったユーモラスな表情を見るとおもしろくてみんなで笑いますよね。それで、新年の福が来ると考えられたそうです。

○遊び方

福笑いは、おかめやおたふくなどの顔の輪郭だけを描いた紙の上に、目隠しした人が目や鼻、口などのパーツを置いていくゲームです。目隠しをしているため、思わぬところに顔のパーツが置かれておもしろい表情になるので、それを見て楽しめます。子どもたちの好きなアンパンマンやミッキーマウスなどのキャラクターで作っても興味が広がるかもしれませんよ。

② つくって遊ぼう！「手作り凧」

しっかり体を動かすので、寒い時期にもってこいの戸外あそびです。空に高く上がるたこを見たり、たくさん走る気持ちよさを感じたり、のびのびと楽しめるお正月あそびです。

○レジ袋を使った凧の作り方

レジ袋に、マジックを使って絵をかいたりしましょう。レジ袋の底に、リボンや毛糸をセロハンテープで貼り、持ち手部分に1mほどの長さの糸を結びつけたらできあがりです。凧をあげる時は、安全に遊ぶために道路ではなく公園等の広い場所で行いましょうね。

作り方をもっと詳しく知りたい方は、子育て世代包括支援センター（うめっこテラス）までお尋ねくださいね。お待ちしております。